1 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成 24年 10月 16日

【事業所概要(事業所記入)】

事	業	所	甜	F	号	4271401269		
法		人		ź	N		有限会社 薫風	
事	業		所	ź	IN	グループホーム 陽だまりの家		
所		在		t	也	南島原市有家町里坊 109		
自	己評	価	作	成E	3	平成24年9月3日	評価結果市町受理日	平成 24 年 10 月 24 日

事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先 URL

【評価機関概要 (評価機関記入)】

評	価	機	関	名	特定非営利活動法人			
計	ТЩ	′/戊	送	₽	ローカルネット日本福祉医療評価支援機構			
所		在		击	〒855-0801 長崎県島原市高島二丁目七二一七			
771	別		ئا ر	島原商工会議所一階				
訪	問	調	查	П	平成 24 年 10 月 2 日			

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

関連施設を含め地域に根づいた地域医療ケアに取り組んでいる。

外出の支援としては、季節感を感じられる様に、お花見、つつじ見学、足湯、紅葉見学等年間行事に取り入れて、家族とともに出かけられる機会をつくり又、五感で感じられるような環境を支援している。

近隣の中学校と高校の生徒の福祉体験を受入れている。

認知症ケアにおいては、言動の裏側に隠されたメッセージや背景を常に考えながら、「なぜなのか、何がしたいのか」と掘り下げて考えその中で、利用者主体・個人の尊厳・介護予防のサービスを提供している。

ひとつひとつのケアに対して、知識や証拠に基づき、真心を込めた介護サービス を提供している。

気づきや考える力をつけることができるように、頭のトレーニングを行い、考えながら行動している。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点 (評価機関記入)】

自然環境豊かな場所に位置する当該ホームは、ホーム周辺にたくさんの季節の花が植えられ、ホームの大きな窓からは雲仙普賢岳が一望できる。田園地帯でもあり、作物の成長からも季節を自然と感じることができる。ホーム内はスペースが広く、カウンターキッチンでは日常的に職員と利用者が会話を交わし、家庭的な雰囲気が感じ取れる。また、母体は医療機関であることから、協力体制も整っており利用者・家族の安心にも繋がっている。開設当初に比べ、重度化が進んでいるが、利用者一人ひとりに合わせて個別ケアに力を入れ、今後も本人のニーズに合わせた関わりを大事にしたいとしている。

ユニット名 1 自己評価及び外部評価結果

白	外		自己評価	外部評	価
三評価	外部評価	項目	実施状況	実施状況	次のステップに向 けて期待したい内 容
		理念に基づく運営			
1		理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	りながら、意見交換 や議論の重要性を大 切にしている。ま た、人材育成の場と	職員会議の中で、意味の中で、意味の中で、意味の中で、意味の中で、意味のは、理なら話。まないので、意味のは、ないので、意味のは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、できないできないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないできないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないではないでは、できないではないでは、できないではないではないではないでは、できないではないではないできないできないできないできないできないではないできないではないではないできないではないではないではないではないできないではないできないではないではないではないではないできないではないできないではないではないできないではないではないできないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	
2		事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が 地域の一員として日常的に交流して いる	・ 入居者やそのます の方々及の おり で 職 五 で の の 方々 な の 景 ら い で の ま で の で の ま で で は ま か で で い が け い が け い か に い か に い か に い か に い な に い な に の っ で い る 。	ホームは、田畑に囲まれており、日頃から散作でしたり、日頃から農作を中に話をしたり、著木内に間にもある。法人の方とでは、地域の交流があった。	
3		事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げ ている認知症の人の理解や支援の方 法を、地域の人々に向けて活かして いる	・入居者家族等の面 会時や電話での相 談・報告を通じその 会話の中で、知識や 経験から、例を挙げ 支援の方法や考え方 を提案している。		
4	3	運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	・会議出席者の構成 をはじめ、より多 の意見や改善点なひ 出しやすい環境をつ くることに重点を いた取り組みを行っ ている。	定期的に2ヶ月に一度の開 催を予定している。メン	達成できておらず、
5	4	市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	申請、調査時などで 不明な点がある場合 訪ねたり意見交換を 行いながら、より良 い協力関係が築ける	わからないこと、相談事があればすぐに電話等で り、最近でからに、避難請す り、消防においてを要請する に消防にお願いした事の にお解したのである。 行力としている。 を変換も行われている。	

6	5	身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	中心として、勉強会 を実施し、身体拘束 にあたる具体的な行 為等を正しく理解し ている。また、 者の心に寄り添い、 拘束をしないケアに	ホーム内に、身体拘束廃 止委員会を設けており、 年間を通じてに知る。 をえない事例を含めて拘 束等は一切しないとける。 でおり、 員間の見い してもして してもして しており。 でおりを重視して にして して にして にして にして にして にして にして にして にし	
7		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止 法等について学ぶ機会を持ち、利用 者の自宅や事業所内での虐待が見過 ごされることがないよう注意を払 い、防止に努めている	・身体拘束委員会を 中心に、高齢機会を について学が機会を 持ち、虐待防止、 と あている。また、把 と と を と と と と と に と に と に と に と に と に と		
8		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支 援事業や成年後見制度について学ぶ 機会を持ち、個々の必要性を関係者 と話し合い、それらを活用できるよ う支援している	・認知症介護実践理所修等に参加のでは、を受けるのでは、を受けるのでは、では、のでは、では、のでは、のができる。というでは、できる。というでは、できる。というでは、できるのでは、できるのでは、できる。		
9		契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際 は、利用者や家族等の不安や疑問点 を尋ね、十分な説明を行い理解・納 得を図っている	・入居前に出来るだけ、本人と家族が一緒に見物に見物に発問に出 い、不安と来びもい、不安とは い、不安とはの い、不ら がいが がいが がいが がいが がい がい がい がい がい がい がい がい		
10	6	運営に関する利用者、家族等意見の 反映 利用者や家族等が意見、要望を管 理者や職員並びに外部者へ表せる機 会を設け、それらを運営に反映させ ている	や行事等を記載し、 情報を発信してい る。また、面会時に 入居者の普段のクラ スぶりを報告するだ けでなく、家族等の	玄関には意見箱を設置 し、常に意見を聞く姿勢 がある。面会頻度は家、 により様々であるが、す会 時に意見を聞きたれず 会時に意見をし、れば、 の要望があがれば、 に実施に繋げている。	

	T	T	T	1
	7 運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する 職員の意見や提案を聞く機会を設 け、反映させている	心を開いて話しやすい関係性を普段より 第いておりその意見 を反映できるよう に、代表者等へのパ	日頃からでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 は	
12	就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与 力や実績、勤務状況を把握し、給与 水準、労働時間、やりがいなど、各 自が向上心を持って働けるよう職場 環境・条件の整備に努めている	・キャリアパスと向に て、職員の目標を のための目標を し取り組んで し取り個別で はた、 を が が が で が で が で で が で が で が が が が が が		
13	職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひと りのケアの実際と力量を把握し、法 人内外の研修を受ける機会の確保 や、働きながらトレーニングしてい くことを進めている	・関連施設の委員会 の勉強会への参加。 その他に、介護士 会、実践者研修を受 の教急の研修をでき スキルアップの ように、勤務の などしている。		
14	同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者 と交流する機会をつくり、ネット ワークづくりや勉強会、相互訪問等 の活動を通じて、サービスの質を向 上させていく取組みをしている	・介護事業所連絡協 議会に加盟してでは 者との交流くりでネットワークでがくりで を勉強会を通のででいる。 サービスの質いる。		
15	安心と信頼に向けた関係づくりと支援 初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階 で、本人が困っていること、不安な こと、要望等に耳を傾けながら、本 人の安心を確保するための関係づく りに努めている	・本人が困っている こと、不安に充分耳 を傾け、要望に適切 に答えながら、心配 なくサービスを利用 できる関係づくりに に努めている。		
16	初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階 で、家族等が困っていること、不安 なこと、要望等に耳を傾けながら、 関係づくりに努めている	・家族が不安なく利 用者を預けられるように、聞き取りを取りを 分行い、ましやすい要望や 不安を話しやすい。信 頼関係が出来るよう に努めている。		

· · ·	- 1		T		
17		初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階 で、本人と家族等が「その時」まず 必要としている支援を見極め、他の サービス利用も含めた対応に努めて いる	・本院や家族の希望・要望を順聴の 望・要望を順聴心している。医療相談では、主治医には、指示を受け、ケアを提供している。		
18		本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の 立場に置かず、暮らしを共にする者 同士の関係を築いている	・本人が出来る事出 来ないことを把握し たうえで、生活リハ ビリを兼ね簡単な仕 事(洗濯物たたみ)な どを一緒に行ってい る。		
19		本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の 立場に置かず、本人と家族の絆を大 切にしながら、共に本人を支えてい く関係を築いている	・行事ごとに電話や 新聞で家族へ参加を 呼びかけたり新聞、 面会時などに、施設 での様子を伝えたり している。		
20	8	馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴 染みの人や場所との関係が途切れな いよう、支援に努めている	用者の希望に沿うように支援し、美容院への送迎を行っているが、高齢化と下肢の筋力低下もあり訪問美容を利用する方	入居前の環境を大切にしており、家族・職員支援で墓まいりに行った買いないがよく買い物していた店へ外出ることもある。ホームへは近所の方や知人の面会もあり、途切れのない支援が	
21		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人 ひとりが孤立せずに利用者同士が関 わり合い、支え合えるような支援に 努めている	・職員が間に入ることでお互いに関わり合いながら、話を歌ったり、朝手の事を気造ったりと毎日の生活の中で普通に行われている。		
22		関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了して も、これまでの関係性を大切にしな がら、必要に応じて本人・家族の経 過をフォローし、相談や支援に努め ている	・ドライブな会いで外出した場所、おって近日には、 大きにはは、一方ででならいである。 大きでは、一方では、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでいる。 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでは、 大きでいる。 大きでは、 大きでいる。 大きでいる		

		その人らしい暮らしを続けるためのケア			
23	9	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	・本人や家族から取りを行い、からは生活をでは生活をでいるが、日本のは生活で、大力のは生活で、大力のは生活で、大力のは生活で、大力のでは生活で、大力のではなど見ながらいる。	入所時におおされるが を大切に利用なからます。 を大切にしなからます。 を大切にしばなりののよかはでいるがのではでいる。 でではいるでは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でいる。 では、 でいる。 では、 でいる。 では、 でいる。 でい。 でいる。	
24		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	・入所時に充分に充分に充分に充分に充分に充分に充力を行うになるが、に知りないに新たに知いたときもあり、トレントンは対しながの把握に努めている。		
25		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心 身状態、有する力等の現状の把握に 努めている	・職員は、申し送り 等で一人ひらから 日の過ごすす心の身に 有の過でするがを での過いて でのがでいる。 が 見られると を見なが もし経過を を見ながる。		
26	10	チームでつくる介護計画とモニタ リング 本人がより良く暮らすための課題 とケアのあり方について、本人、家 族、必要な関係者と話し合い、それ ぞれの意見やアイディアを反映し、 現状に即した介護計画を作成してい る	に耳を傾けながら、 利用者がよりよくがら きせるように何がら 要か、会議で意見を 出し合いながら介し 計画を作成し、個人 個人の生活の質の向	職員一人が数名の利用者を担当が数名の利用を担当が、行る場合を受けるできませる。これでは、一人の利用を関係を対した。本人の利用を対しては、一人の関係を対して、一人の対しては、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサード、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサード、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサード、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサード、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサード、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサード、「一人のサービスを、「一人のサード、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサービスを、「一人のサート、「一人のサービスを、「一人の、「一人の、「一人の、「一人の、「一人の、「一人の、「一人の、「一人の	
27		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、 気づきや工夫を個別記録に記入し、 職員間で情報を共有しながら実践や 介護計画の見直しに活かしている	・個別のカルテに 日々の生活記録を記 入し、申し送りなで情報を共有しなが 見を出し合いなが ら、良いケアの提 供,介護計画の見直 しに活かしている。		

28		一人ひとりを支えるための事業所の 多機能化 本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	・関連施設でのリハビリテーション家庭の宿伯、個により入居者同行)買い物の依頼など,満足して頂けるように柔軟に対応している。		
29		地域資源との協働	・福祉体験学習等を 受け入れて、協力し ながら支援してい る。地域が主催する 物は、積極的に支援し できるように支援し ている。		
30	11	かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を 大切にし、納得が得られたかかりつ け医と事業所の関係を築きながら、 適切な医療を受けられるように支援 している	・本人及び家族等の 希望を大切にして、 主治医と相談しなが ら、適切な地域医療 が受けられるように 支援している。	利用前と基本的にかかり つけ医の変更はないが、 状態によっては専門医の 受診を支援している。医 療機関と密に連携をとり ながら、状態変換時には 家族への連絡が行われ、 家族の安心が得られてい る。	
31		看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	・当ホームでは、医療連携体制を整えている。またすぐ近ににはかかりつけ医院があり医療機関との連携を密にしたケアを行っている。		
32		入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	・・大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、		

00	40	手座ルルタナ地につけた さくのせた	I		
33	12	重度化や終末期に向けた方針の共有			
		と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	ケアについては主治 医が家族においては主て、 当事事、出しておいいない。 等を説施している。 とで実機関でいる。 とでは、 とのと。 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのでも、 とのでも、 とのでも、 とのでも、 とのでも、 とのでも、 とのでも、 とのでも、 とのでも、 とのでも、 とのでも。 とのでも。 とのでも、 とのでも。 とのも。 とのも。 とのも。 とのも。 とのも。 とのも。 とのも。 との	近年、は、 が、限力を を実施したいが、 での、、には、 での、、には、 での、、には、 での、、には、 での、、には、 での、、には、 での、、には、 での、、には、 での、、には、 での、、には、 での、、には、 での、には、 での、には、 での、には、 での、には、 でのとは、 でのとは、 でのとは、 をといる。 である。 である。 である。 にいる。 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	
34		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え て、全ての職員は応急手当や初期対 応の訓練を定期的に行い、実践力を 身に付けている	・職員は関連施設と合同で勉強と技術のに知識と技術の上に努めを開きといる。連続をとり、迅速に対ては来る体制を取っている。		
35	13	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、 昼夜を問わず利用者が避難できる方 法を全職員が身につけるとともに、 地域との協力体制を築いている	いる。水、食材、ラ	年に2回、消防署立会いの下、防災訓練を実施している。広い駐車場ではま際に消火器の使い方も、原に消れた。最近ではは訓練のため川が増水と早急のため川が増に早急。したいとなったがあるり、ことがあましたがある。したいる。	
		その人らしい暮らしを続けるための日々	の支援		
36	14				
		シーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇り やプライバシーを損ねない言葉かけ や対応をしている	などを把握して職員 全員が情報を共有の 構築に努めている。 個人の人格を尊重 し、プライバシーを 損ねない言葉かけや	言葉かけに特に注意して おり、無理強いはせずる 本人が意思決定できる。 の人に合きなして名前の対方 をもせて名前の対方 がある。ずドアをかける。 がスタオルをかけ時に が徹底している。	
37		利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望 を表したり、自己決定できるように 働きかけている	・入居者がその人ら しい生活を送るため に何が必要かを常ら 考えながらでこちな からの誘導定ででさ く、自己決かけてい る		

38		日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先する のではなく、一人ひとりのペースを 大切にし、その日をどのように過ご したいか、希望にそって支援してい る	・個人個人がそのの人がそののるかとは、希望に、希望では、 支援を常って頃のでは、 また、の考えのはよりとは、 個がするとは、 情報を共有している。		
		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃ れができるように支援している	・季節ごとに衣替え を行っている。企画 行事やレクリェー ションなど行応に は、その場に応選し 衣装を入居者に選ん でもらったりしてい る。		
40	15	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、 一人ひとりの好みや力を活かしなが ら、利用者と職員が一緒に準備や食 事、片付けをしている	みや季節の野菜を取り入れ、盛り付けられ、 彩りに工夫をしい目でも多し、 もらえるように いる。また、職員 同じテーブルにつき	利用者にその日食べたい 食べったい 自食では、 会になる。 はないでは、 とないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 とないでは、 はないでは、 とないとないでは、 となな。 となな。 となな。 となな。 となな。 となな。 となな。 となな	
41		栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量 が一日を通じて確保できるよう、一 人ひとりの状態や力、習慣に応じた 支援をしている	・ を い が は か に 変 が か と い に 変 が か と と る 状態 摂、 カ 取 し と せ り な い か さ で い か さ で い か で で で で で で で で で で で で で で で で で		
42		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態 や本人の力に応じた口腔ケアをして いる	・毎食後口腔ケアを 行っている。自立で 出来ない方において は、介助に応むてい が要に応じ用い が要に必要時は、 がある。必要には 歯科受診している。		

43	16	排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	・排泄の失敗による ダメージを減らす 為、それぞれの排泄 パターン、排泄記録 を参考にし羞恥心に 配慮しながら、ケア を行っている。	排泄記録でパターンを把握し、入居時にリハビリパンツ使用であった方がパンツのみになられた方もいる。失禁はかられた方もでのないです。 は、なるが、での排泄支援に取り組んでいる。	
44		便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解 し、飲食物の工夫や運動への働きか け等、個々に応じた予防に取り組ん でいる	・朝食にバナナナを け、普段のは ヨーグルトの、 が はのでで が、 はので が、 はので が、 はので で で で で の で の で の で の で の で の で の で		
45	17	入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	れ、菖蒲湯やゆず湯 など行っているま た、入居者に汚染が 見られたときは、速 やかに対応し清潔に し心地よく生活出来	基本的に一日おきの入浴であるが、希望があれば毎日でも入浴可能ってた人容可能った人物である。本無理強いせず、次の日に再度声をかけたり、清拭して清潔の保持に列などした。	
46		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	・気温や湿度の調を を行い安眠できる。 境を整えている。 た、昼夜が転ししま を作り、 を作り、 を作り、 を作り を作り を作りる る。 は が が が が が が が が が が が が が が が が が が		
47		服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	・個人個人の服用薬 についての、職員分 理解している自分は、 強薬を行い、錠剤を つぶしたり個人に わせた服薬支ー 行っている。 にセットしている。		

48		役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	・一人ひとりのを かっとりの を かっとり る 能力 いっている という できる		
49 1	18	日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	分に配慮しながら、 散歩や、日光浴、花 見に出かけたりして 気分転換を図ってい る。家族も日程の都 合がつかれる時は、	以前に比べると重度化が 進み、全員での外出が難 しくなったが、年間計画 を立て、近て外出を検討 している。ホームでも外 気浴や日光浴を行い、 る。	
50		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの 大切さを理解しており、一人ひとり の希望や力に応じて、お金を所持し たり使えるように支援している	・金銭の預かりは行なっていないが必要時に、家族と相談のうえ、一時でかられるがかった 立替払いを行っている。かかった病院 へ、家族が直接払われる場合もある。		
51		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話 をしたり、手紙のやり取りができる ように支援をしている	・いつでも電話をし たり、手紙のやりと りが出来るように支 援している必要に応 じて、ポストへ購 したりしている。		
52 1	19	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、 台所、食堂、浴室、トイレ等)が、 利用者にとって不快や混乱をまねく ような刺激(音、光、色、広さ、温 度など)がないように配慮し、生活 感や季節感を採り入れて、居心地よ く過ごせるような工夫をしている	うに、毎日清掃剤に、毎日清掃剤に、毎日清香をしまたりしている。 ではないではないではないでではないででは、ボーム前ののでは、ボーム前ののののでは、ボームが多く、平成が多く、平成が多く、では、まないが多く、といいでは、まないが多く、といいでは、まないがある。 平成 がまいが まんが まんが まんが まんが まんが まんが まんが まんが まんが まん	ホースタールでは、 本のないでは、 本のないでは、 本のないでは、 本のないでは、 本のないでは、 本のないでは、 本のないでは、 本のないでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでがいがいましま、 でいるのでがいまりまり、 もでもでがいるのできる。 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでいるのでは、 でいるのでいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるの	

Fol	サロウ明にかける しかしゅる 日担	I			1
53	共用空間における一人ひとりの居場				
	所づくり 共用空間の中で、独りになれた り、気の合った利用者同士で思い思 いに過ごせるような居場所の工夫を している	・ホールで たり、、ままれたり、 れたり、れている で、和で で、和たり、 されたり	楽しま 思いに る。ま を伸ば		
		庭のようにゆ くつろがれて	っくり		
54 20	居心地よく過ごせる居室の配慮				
	居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	・本人のまいた。 本人のまれていた。 まずいまれている まずい	用され の物を らった 下肢	全ての居室が和室であるが、必要に応じてベッド使用も可能である。日当たりの良い部屋には、馴染みの家具や思い出の	
		筋力が弱ってしている。 でレベリンでは、転倒のというでは、 をではいるではない。 を減いときないときがいる。	が生 険性が はるな ればな	品、位牌等が持ち込まれ、自然と落ち着ける空間にある。利用者個々の趣味も大事にされ、自室でテレビを見たりラジオを聴いたりする姿がある。	
55	一人ひとりの力を活かした安全な				
	環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できる	・トイレ、洗 分かりやすい			
	こと」や「わかること」を活かし	ある。床は完	全バリ		
	│ て、安全かつできるだけ自立した生 │ 活が送れるように工夫している	アフリーで夜 廊下に照明が			
	7日75 24 10 3 4 7 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	安全に移動で	きる。		
T	アウトカム項目			1,ほぼ全ての利用者	· O
	員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意	向を掴んで		2,利用者の2/3くらし	
56 l 1	る。 参考項目:23,24,25)			3.利用者の1/3くらし	
H				4. ほとんど掴んでい 1, 毎日ある	ない
[二]利	用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面	iがある。		I , 毎日のる 2 , 数日に1回程度ある	3
5/	参考項目:18,38)	. .		3.たまにある	
				4.ほとんどない	- +\r'
訓	用者は、一人ひとりのペースで暮らしてい 会者項目・2022	る。		1,ほぼ全ての利用者 2,利用者の2/3くらい	
58 (参考項目:38)	- v		3.利用者の1/3くらに	
\vdash				4.ほとんどいない	- +\r'
	用者は、職員が支援することで生き生きと	した表情や		1,ほぼ全ての利用者 2,利用者の2/3くらい	
	がみられている 参考項目:36,37)			3.利用者の1/3くらに	
Н,	> 3-AH (00,01)			4. ほとんどいない	: 4r
1 利	用者は、戸外の行きたいところへ出かけて 会表で早、402	เกล		1,ほぼ全ての利用者 2,利用者の2/3くらい	
60	参考項目:49)	V 1 50		3.利用者の1/3くらに	
				4. ほとんどいない	
	用者は、健康管理や医療面、安全面で不安	なく過ごせ		1,ほぼ全ての利用者 2,利用者の2/3くらい	
61 て				3.利用者の2/3くらし	
$\mathbf{L} = \mathbf{L} \mathbf{C}$	参考項目:30,31)			4. ほとんどいない	1-

_		
62	利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。	1,ほぼ全ての利用者が 2,利用者の2/3くらいが 3.利用者の1/3くらいが
	(参考項目:28)	4. ほとんどいない
		1, ほぼ全ての家族と
	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めてい	2,家族の2/3くらいと
63	ることをよく聴いており、信頼関係ができている。	3.家族の1/3くらいと
	(参考項目:9,10,19)	4. ほとんどできていない
		1, ほぼ毎日のように
	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が	2 , 数日に1回程度ある
64	訪ねて来ている。 (会表現日・0.40.40.)	3. たまに
	(参考項目:9,10,19)	4.ほとんどない
	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつ	1,大いに増えている
0.5	ながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援	2,少しずつ増えている
65	者が増えている。	3. あまり増えていない
	(参考項目:4)	4.全くいない
		1,ほぼ全ての職員が
66	職員は、活き活きと働けている。	2,職員の2/3くらいが
00	(参考項目:11,12)	3. 職員の1/3くらいが
		4.ほとんどいない
		1,ほぼ全ての利用者が
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足してい	2,利用者の2/3くらいが
01	ると思う。	3.利用者の1/3くらいが
		4.ほとんどいない
		1,ほぼ全ての家族等が
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満	2,家族等の2/3くらいが
1	足していると思う。	3.家族等の1/3くらいが
		4.ほとんどいない

1 自己評価及び外部評価結果

白	外		自己評価	外部	評価
三評価	外部評価	項目	実施状況	実施状況	次のステップ に向けて期待 したい内容
		理念に基づく運営			
1	1	理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	・ 佐の という はいます はいます という はいます はいます はいまま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はい		
2	2	事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	・家族員の 大学		
3		事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げ ている認知症の人の理解や支援の方 法を、地域の人々に向けて活かして いる	・ 入居者家族等の面会時や報告での相談の知じで、公職的ででの知じで、公職的ででいる。 経験である 選例を表する できる できる はいい かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう		
4	3	運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサー ビスの実際、評価への取り組み状況 等について報告や話し合いを行い、 そこでの意見をサービス向上に活か している	・会議出席者の構成の多議出のの意とはいるを表しているのでである。となりでする。これでいる。これでは、またので		
5	4	市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に 取り、事業所の実情やケアサービス の取組みを積極的に伝えながら、協 力関係を築くように取り組んでいる	・各課の担当者 に時があります。 にはがあります。 を行いないはないはいいのでではいいではいいでででででででででででででででででいる。 を行いないができます。 はいででである。 はいでではいる。 はいでではいる。 はいでではいる。		

6	5	身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	・身体のでは、	
7		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止 法等について学ぶ機会を持ち、利用 者の自宅や事業所内での虐待が見過 ごされることがないよう注意を払 い、防止に努めている	・身体拘束委長 会を相応では、 を本書ででは、 を本書ででは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	
8		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支 援事業や成年後見制度について学ぶ 機会を持ち、個々の必要性を関係者 と話し合い、それらを活用できるよ う支援している	・践加て権さいよ者どりる。 お書のでは、ともでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	
9		契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際 は、利用者や家族等の不安や疑問点 を尋ね、十分な説明を行い理解・納 得を図っている	・ 大きな できます かいます かいま できます かい	
10	6	運営に関する利用者、家族等意見の 反映 利用者や家族等が意見、要望を管 理者や職員並びに外部者へ表せる機 会を設け、それらを運営に反映させ ている	・新お等報る時段をでのを 毎月陽だけい、事情に の報な 意頂 がいるで がいるで がいるで がいるで がいるで がいる がいる がいる がいる がいる がいる がいる がいる がいる がいる	

11	7	運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する 職員の意見や提案を聞く機会を設 け、反映させている	・管理心や音の見よ等とでは、い関係のである。 はいはいいのでは、いいの	
12		就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	と資の取る面な及をなり、上をんでは質問別の談とび場が、上をんで、に遺をのいる。という、という、という、という、という、という、という、という、という、という、	
13		職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひと りのケアの実際と力量を把握し、法 人内外の研修を受ける機会の確保 や、働きながらトレーニングしてい くことを進めている	・員のに実命受プにな 連の加介者急スき動し の会の会のままのする数の の会の会、修アう調る を、他、救をッ整。	
14		同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者 と交流する機会をつくり、ネット ワークづくりや勉強会、相互訪問等 の活動を通じて、サービスの質を向 上させていく取組みをしている	・絡し交ワまじのり 譲議同及ク勉、の で が 議に を で が で が で の が で の の で の の で の の で の の で の の で の の で の に て り に に る ら し に り る ら し に り る ら で し に る ら る ら と ら と ら と ら と ら と 。 ら 。 ら 。 。 。 。 。 。	
		安心と信頼に向けた関係づくりと支援		
15		初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階 で、本人が困っていること、不安な こと、要望等に耳を傾けながら、本 人の安心を確保するための関係づく りに努めている	・いるでは、いるでは、いるでは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、いいのでは、いい	
16		初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階 で、家族等が困っていること、不安 なこと、要望等に耳を傾けながら、 関係づくりに努めている	・くら聞行やすに係に家利れるい、大いのでは、いまでのののでは、いまでのののでは、いまでののでは、いまでのでは、分望やりは、分望やり関う。	

17		初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	・本望・ ・本望・ ・本望・ ・を望しない ・を望しない ・でででででいる。 ・して、 ・でいる。 ・でいる。	
18		本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の 立場に置かず、暮らしを共にする者 同士の関係を築いている	・本人がはいる。 事把をしたのでは、 ・本出握とまれるでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・本のでは、 ・まのでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	
19		本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の 立場に置かず、本人と家族の絆を大 切にしながら、共に本人を支えてい く関係を築いている	・行事では、 ・行事では、 ・行事では、 ・行事では、 ・行事では、 ・行事では、 ・行事では、 ・行事では、 ・行きが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・行をが、 ・だがが、 ・だががが、 ・だがが、 ・だがが、 ・だがが、 ・だがが、 ・だがが、 ・だがが、 ・だがが、 ・だがが、 ・だがががが、 ・がががががががががががががががががががががががががががががががが	
20	8	馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴 染みの人や場所との関係が途切れな いよう、支援に努めている	・容は談用うて化低美方た行院、し者よいと下容もさが家なのうる下もを増つるとら望支、のり用てはらいに接高筋訪すき、に接高筋訪すき。	
21		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人 ひとりが孤立せずに利用者同士が関 わり合い、支え合えるような支援に 努めている	・るにがりり気日普いがでり話を引き、歌相ったいはをがいい、このではのではのではいいできる。というではいいではいいではいいではいいできる。というではいいできる。	
22		関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了して も、これまでの関係性を大切にしな がら、必要に応じて本人・家族の経 過をフォローし、相談や支援に努め ている	・でではをしなたは行をよるド外会、掛てど方、ったちにおしいでにおり切らる。というといったちにのより切らのでにた人さてい関いののな場にた人さてい関いののでは、 にほいに しい にほいい にほいい にほいい にほいい にんい にんいい という にんしい にんいい という にんしい にんいい という はいい という にんいい という はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんし	

		その人らしい暮らしを続けるためのケア	フマネジメント	
23	9		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
24		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	・聞よがにるアシ入歴努所取に面たきストなどででいないのでは、新とセーしなどでは、からからでは、からのでは、からのでは、からのでは、いいのでは、い	
25		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心 身状態、有する力等の現状の把握に 努めている	・送とご態に握態れ告がて はで一心するでと経ケる に一日のの方名がはを はで一いするでのがはを で一ののがはを を はでしてのと に でしての に るがは を は で るがは るだる。 見 の た るがは るだる。 見 るが る の は るが は るが る の は るが は るが は るが は る	
26	10	チームでつくる介護計画とモニタ リング 本人がより良く暮らすための課題 とケアのあり方について、本人、家 族、必要な関係者と話し合い、それ ぞれの意見やアイディアを反映し、 現状に即した介護計画を作成してい る	・意ながせ必意なを個のよる・意ながせ必意なが成の人にらりよかを所しのしたのではのとに努いまからはのとに努いまではのはでは、活繋がでは、活撃がでいった。	
27		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、 気づきや工夫を個別記録に記入し、 職員間で情報を共有しながら実践や 介護計画の見直しに活かしている	・個別の生は、では、いかでは、では、では、では、では、いながでは、は、のの見が、のの見が、のの見が、のの見が、のののののののののののののののの	

28	一人ひとりを支えるための事業所の 多機能化 本人や家族の状況、その時々に生 まれるニーズに対応して、既存の サービスに捉われない、柔軟な支援 やサービスの多機能化に取り組んで いる	・関連施設でのリステーターのでは、アリカンのでのでは、アリカンのでは、アルカンのでは、アリカンのではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	
29	地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている 地域資源を把握し、本人が心身の力 を発揮しながら安全で豊かな暮らし を楽しむことができるよう支援して いる	・ 福 を 協 は は は は は は は は は は は は は	
30 11	かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を 大切にし、納得が得られたかかりつ け医と事業所の関係を築きながら、 適切な医療を受けられるように支援 している	・本人及び家族 等のもと相談のは にと相談のは を を を を を が が に を を ま が り に り を り で り り り り り り り り り り り り り り り り	
31	看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中で とらえた情報や気づきを、職場内の 看護職員や訪問看護師等に伝えて相 談し、個々の利用者が適切な受診や 看護を受けられるように支援してい る	・は制るくつ医携ので携いて変素には、というでででで変えたは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	
32	入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	・し院ス交るでな主なが過病携る人たに夕換。きっ治が再ご院を別と、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	

333	12	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	・ 期で 放い 事出なし 実 医 クリー で 大学 で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	
34		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え て、全ての職員は応急手当や初期対 応の訓練を定期的に行い、実践力を 身に付けている	・職会に関連をという。職会をは関連をはいる。とは関連をはいい、のののでは、のののでは、では、のののでは、では、のののでは、では、のののでは、では、のののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。といい、ののでは、できない。これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、	
35	13	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、 昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、 地域との協力体制を築いている	・消防,避難域の自に協いは、おりには、おりには、いうのは、はいののは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、ないが、はいいでは、ないが、はいいでは、ないが、はいいでは、ないのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	
36	14	その人らしい暮らしを続けるための日々 一人ひとりの人格の尊重とプライバ シーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇り やプライバシーを損ねない言葉かけ や対応をしている	の支援 ・	
37		利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望 を表したり、自己決定できるように 働きかけている	・ 大居者がその 大居者がそれたいのでは、 大らしたがをいるがらいない。 大らな要がいるいではない。 大らないできないないできない。 はできないできない。 はできない。 大らないできない。 大らないできない。 はないできない。 はないできない。 はないできない。 はないできない。 はないできない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はな	

38		日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先する のではなく、一人ひとりのペースを 大切にし、その日をどのように過ご したいか、希望にそって支援してい る	・の出希援る頃考すめし ・ の出希援るような はくうった、 はくうった、 はくうった、 はくうった、 はくうった、 はくにたい常人理努夫 にを共る。 といずになる にを共る。 にをはまる。	
		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃ れができるように支援している	替えを行っているというでは、たで画である。とりどうでは、たで、また、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で	
40	15	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、 一人ひとりの好みや力を活かしなが ら、利用者と職員が一緒に準備や食 事、片付けをしている	・の野れ、いっと、 ・ の野菜、いりしんで、 ・ の野菜、いりしんで、 ・ ので、 ので、 ・ ので、	
41		栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量 が一日を通じて確保できるよう、一 人ひとりの状態や力、習慣に応じた 支援をしている	・状食ポ必連とてと合を力い行り取支 大態事ー要施相いりわ変摂方いーで援 居を面かをには栄た一状事り出介にで援 のは、では、では、切水るで は、サ、関土しひに態自なを口摂に。	
42		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態 や本人の力に応じた口腔ケアをして いる	・ アるなはこ応シいはこんといいまで、 できたのでは、ないでとのでは、ないでとのでは、ないでは、、使必科のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、	

43	16	排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	・排泄の失いでは、 はるらすの はるらすの はっと を は がった がられ から ない は がらってい がっている。	
44		便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解 し、飲食物の工夫や運動への働きか け等、個々に応じた予防に取り組ん でいる	・を献ル繊をるなとをがいか談朝つ立ト維取。運で促、とりし食けに、のりま動、し便きつてに、もゼ多入たを腸て秘にけいバ普ヨリいれ、行管いがは医るナ段ーー食て適う運るひ、に。	
45	17	入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	・入ゆて居ら速清くうるので、湯るにたかに活生にかに活まれるにといいと出援を消がしたがに活まどいに出援したがは応地るていかは、しょよいのでは、しょよいのでは、しょよいのでは、しょよいのでは、しょよいのでは、	
46		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	・調でえたしいのをてめしいのをない昼でで、、方生作気るでは、方生作気るい昼夜に活り持よいいまうるでは、リ安よに、カリカーズ心く支いが、なりの、ちからの、ちからの、ちからの、ちからの、ちからの、ちからの、ちがいる。	
47		服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	・用のし服はいしわを一し個薬、て用、 なりのででは、 たけではりませんののでは、 たけだののでは、 たけだののでは、 たけののでは、 たけののでは、 たけののでは、 たけののでは、 たけののでは、 たけののでは、 たけのでは、 たけのでは、 たけのでは、 たいのでは、 からのでは、 いらのでは、 からのでは、 からのでは、 からのでは、 からのでは、 からのでは、 からのでは、 からのでは、 からのでは、	

48	役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ご せるように、一人ひとりの生活歴や 力を活かした役割、嗜好品、楽しみ ごと、気分転換等の支援をしている	・一味やその応光とりのするに、洗いたとりでは、というでは、では、ではいいでは、ではいいでは、たいがいでは、たりでは、たりでは、たりをいいでは、たりをいいでは、たりをいいでは、たりをいいでは、たりをいいでは、	
49 18	日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	・のなや見し図族がはこのなか、にてっもつ、というのは、にてっもつ、というのは、とか分い程れ加あが、に投かがあるのでは、とかりでは、光かりにない。都時れるのは、そのでは、大いを家合は、そのでは、大いを家合は、	
50	お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの 大切さを理解しており、一人ひとり の希望や力に応じて、お金を所持し たり使えるように支援している	・金銭の預かり は行なっていな いが必要時に、 家族、一は一般である。 え、・立替払いを 行っている。	
51	電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話 をしたり、手紙のやり取りができる ように支援をしている	・いした いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい でん いっぱい でん	
52 19	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、 台所、食堂、浴室、トイレ等)が、 利用者にとって不快や混乱をまねく ような刺激(音、光、色、広さ、温 度など)がないように配慮し、生活 感や季節感を採り入れて、居心地よ く過ごせるような工夫をしている	・分不じにし香りくをまをム季出自成き眺て有い感せ毎換なてごっ季っの感るが山ーをるのいなな日気ど居せて節た田じ。多がル楽。空にどい清を置心るいのり畑る周く一かし空にどい清を置心るいのり畑る周くーかしい地環る花,で事囲、望らま部、感う一芳たよ境。々一四がも平でのれ	

53		共用空間における一人ひとりの居場 所づくり 共用空間の中で、独りになれた り、気の合った利用者同士で思い思 いに過ごせるような居場所の工夫を している	・ホールで T を を いっこ で 大 の で 大 の で 大 の で た の の の の の の の の の の の の の の の の の	話に室れ家っ		
54	20	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本 人や家族と相談しながら、使い慣れ たものや好みのものを活かして、本 人が居心地よく過ごせるような工夫 をしている	・相使馴持らるがて生険とのをばが本談用染っっが弱レじ性き障減なあ人しさみてた、っべ、がは害ららりや、れのきり下てル転出、にさなま家今て物てし肢き低倒て居なないす。	でたい力りが危た内物れ		
55		一人ひとりの力を活かした安全な 環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できる こと」や「わかること」を活かし て、安全かつできるだけ自立した生 活が送れるように工夫している	・トイかりでは、洗でいるのでは、いまでは、いまでは、いいでは、いいでは、いいでは、からでは、からでは、からでは、からでは、がありできる。	す ア 明		
		アウトカム項目				
	613	員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意 る。 参考項目:23,24,25)	気向を掴んで		2,利用者の 3.利用者の 4.ほとんど	の利用者の 2/3くらいの 1/3くらいの 掴んでいない
57		用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面 参考項目:18,38)	īがある。 		1,毎日ある 2,数日に1回 3.たまにあ 4.ほとんど	回程度ある る ない
58		用者は、一人ひとりのペースで暮らしてい 参考項目:38)	1る。		3.利用者の 4.ほとんど	2/3くらいが 1/3くらいが いない
	姿力	用者は、職員が支援することで生き生きと がみられている 参考項目:36,37)	こした表情や		3.利用者の 4.ほとんど	2/3くらいが 1/3くらいが いない
60		用者は、戸外の行きたいところへ出かけて 参考項目:49)	:เเอ			2/3くらいが 1/3くらいが

_		
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目:30,31)	1,ほぼ全ての利用者が 2,利用者の2/3くらいが 3.利用者の1/3くらいが 4.ほとんどいない
62	利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔軟な支援に より、安心して暮らせている。 (参考項目:28)	1,ほぼ全ての利用者が 2,利用者の2/3くらいが 3.利用者の1/3くらいが 4.ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目:9,10,19)	1,ほぼ全ての家族と 2,家族の2/3くらいと 3.家族の1/3くらいと 4.ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が 訪ねて来ている。 (参考項目:9,10,19)	1,ほぼ毎日のように 2,数日に1回程度ある 3.たまに 4.ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目:4)	1,大いに増えている 2,少しずつ増えている 3.あまり増えていない 4.全くいない
66	職員は、活き活きと働けている。 (参考項目:11,12)	1,ほぼ全ての職員が 2,職員の2/3くらいが 3.職員の1/3くらいが 4.ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足してい ると思う。	1,ほぼ全ての利用者が 2,利用者の2/3くらいが 3.利用者の1/3くらいが 4.ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満 足していると思う。	1,ほぼ全ての家族等が 2,家族等の2/3くらいが 3.家族等の1/3くらいが 4.ほとんどいない

1 自己評価及び外部評価結果

白	外		自己評価	外部	評価
自己評価	;部評価	項目	実施状況	実施状況	次のステップ に向けて期待 したい内容
		理念に基づく運営			
1	1	理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	・催有ら議では、大いでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、		
2	2	事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮ら し続けられるよう、事業所自体が地域 の一員として日常的に交流している	・家職の係る消掛結日図ので含関いや声ーとをので含関いや声ーとをので含している。		
3		事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げて いる認知症の人の理解や支援の方法 を、地域の人々に向けて活かしている	・ のでは、 のでは、 のででをのででをのででをのいる。		
4	3	運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービ スの実際、評価への取り組み状況等に ついて報告や話し合いを行い、そこで の意見をサービス向上に活かしている	・会議出はいる。 構よりのないでは、 はいでは、 はいでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は		
5	4	市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	・各課の担当者 に時ながあります。 を行いないはいい を行いをがありない。 を行いないはの をがいりない。 はがいりるがい。 はいで はいで はいで はいで はいで はいで はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい		

6	5	身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域 密着型サービス指定基準及び指定地域 密着型介護予防サービス指定基準にお ける禁止の対象となる具体的な行為」 を正しく理解しており、玄関の施錠を 含めて身体拘束をしないケアに取り組 んでいる	心した。 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がはないでは、 がいでいる。	
7		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法 等について学ぶ機会を持ち、利用者の 自宅や事業所内での虐待が見過ごされ ることがないよう注意を払い、防止に 努めている	of the control of t	
8		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援 事業や成年後見制度について学ぶ機会 を持ち、個々の必要性を関係者と話し 合い、それらを活用できるよう支援し ている	・践加て権さいよ者どりるので、というでは、これでは、これでは、これででは、これでは、これのででは、これでは、これのででは、これでは、一切のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	
9		契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際 は、利用者や家族等の不安や疑問点を 尋ね、十分な説明を行い理解・納得を 図っている	・ 入 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	
10	0	運営に関する利用者、家族等意見の 反映 利用者や家族等が意見、要望を管理 者や職員並びに外部者へ表せる機会を 設け、それらを運営に反映させている	報を発信してい	

11	7	運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職 員の意見や提案を聞く機会を設け、反 映させている	・管理者は、職員が心をはいます。 関係 は、職では、職では、では、は、関係をはないでは、では、ののでは、では、ののでは、でいる。 は、	
12		就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力 や実績、勤務状況を把握し、給与水 準、労働時間、やりがいなど、各自が 向上心を持って働けるよう職場環境・ 条件の整備に努めている	・と資の取る面な及整ったと質の取る面な及整の取る面なび備をした、施識面ってのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	
13		職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとり のケアの実際と力量を把握し、法人内 外の研修を受ける機会の確保や、働き ながらトレーニングしていくことを進 めている	・関連施設の会のに実施設の会のに、実践急の加介者のの会のは、大きのでで、当のでで、対して、対して、対して、対しの会ののので、対しているのののので、数をでいるののので、数をでいるのので、数をでいるのので、対をでいるのので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるので、対をでいるのでは、対しているのではないない。はないないないではないない。はないないないではないないないではないではないではないではないではないではないで	
14		同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と 交流する機会をつくり、ネットワーク づくりや勉強会、相互訪問等の活動を 通じて、サービスの質を向上させてい く取組みをしている	・介護事業所連 絡しででは、 ・介護・ ・介護・ ・介護・ ・介護・ ・介護・ ・のでは、 ・のでは、 ・のでいる。 ・ののでいる。	
		安心と信頼に向けた関係づくりと支援		
15		初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、 本人が困っていること、不安なこと、 要望等に耳を傾けながら、本人の安心 を確保するための関係づくりに努めて いる	・ いた いた いた で いた で いた で いた で いた で いた で れた で れ	
16		初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、 家族等が困っていること、不安なこ と、要望等に耳を傾けながら、関係づ くりに努めている	・ 家族が書いる。	

17		初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、 本人と家族等が「その時」まず必要と している支援を見極め、他のサービス 利用も含めた対応に努めている	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
18		本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立 場に置かず、暮らしを共にする者同士 の関係を築いている	・本人が出来る事出来ないことを把握したうえで、生活リハビリを兼ね簡単な仕事(洗濯物たたみ)などを一緒に行っている。	
19		本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立 場に置かず、本人と家族の絆を大切に しながら、共に本人を支えていく関係 を築いている	設での様子を伝 えたりしてい る。	
20	8	馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染 みの人や場所との関係が途切れないよ う、支援に努めている	・容は談用うて化低美方た。行院、はおよいと下容もの方をいるでは、のではないの方を増えいと下容を増えているでは、のり用では、のりまると、に援高筋訪すき、に残高筋がする。	
21		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひ とりが孤立せずに利用者同士が関わり 合い、支え合えるような支援に努めて いる	100 - 1-1	
22		関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了して も、これまでの関係性を大切にしなが ら、必要に応じて本人・家族の経過を フォローし、相談や支援に努めている	・でではをしなたは行をよるドラ出った日でではをしなが、かちいのではかりのでいたが、っちにがいたがいのでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいののでは、いいのでは、い	

		その人らしい暮らしを続けるためのケア	マネジメント	
23	9	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な 場合は、本人本位に検討している。	・	
24		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮ら し方、生活環境、これまでのサービス 利用の経過等の把握に努めている	・聞きない。 ・別さいでは、 ででは、 でででは、 ででででででである。 でででは、 ででできるができる。 ででできるができる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 ででいる。 でい。 でいる。	
25		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身 状態、有する力等の現状の把握に努め ている	・送りの方すでは、一日のの方すでいれた。一日のの方すでいれた。では、一日のの方すでいれたきのとがは、一日ののがはないがは、一日ののがはないがは、見いのの状等把状ら報なった。	
26	10	リング	・意ながせ必意なを個のよる、耳、よう、出介によう、出介したのではののでは、正常を見がが、出介したののでは、活動をでは、活動をでは、活動をできるがでいます。	
27		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気 づきや工夫を個別記録に記入し、職員 間で情報を共有しながら実践や介護計 画の見直しに活かしている	・個別のカルデーの生に録を記りなどの人とで、いるとはり有を出なり、で、いるで、いるで、いるのは、ないのは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	

28		一人ひとりを支えるための事業所の 多機能化 本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる		
29		一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	等を受け入れ て、協力してい ら支援している。地域が主 を ものに参いできしてい が できるがいできる いる。	
30	11	かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大 切にし、納得が得られたかかりつけ医 と事業所の関係を築きながら、適切な 医療を受けられるように支援している	・本人及び家族 等の希望を大切 にして、主なが と相談しなな地域 ら、適が受けらし を療がに支援 るよう。	
31		看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	・は制るくけいで、大いで、大いで、大いで、大いで、大いで、大いで、大いで、大いで、大いで、大	
32		入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療 できるように、また、できるだけ早期 に退院できるように、病院関係者との 情報交換や相談に努めている。又は、 そうした場合に備えて病院関係者との 関係づくりを行っている。	・し院ス交るでな主なが過病携る人たにタ換。きっ治が再ご院を居場をリった状場と、安る係っがは運とて、態合相利心よ者て、態合相利心よ者では返には談用しうといいが、が、報解をはいいでは、し者でに連続が、はいいのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	

33	12	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	事業所において 出来る事、出来 ない事等を説明	
34		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え て、全ての職員は応急手当や初期対応 の訓練を定期的に行い、実践力を身に 付けている	・職員は関連施設会を持ていた。 は関連をはいたのでは関連をはいたのでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他	
35	13	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼 夜を問わず利用者が避難できる方法を 全職員が身につけるとともに、地域と の協力体制を築いている	・の自に協い材灯どせし、避難域の団、伝わられ、はるではある、、はるではいるできるがはいがいますがある。ラチすよいはいがは、オー持に、はいいでは、カーはでは、カーはでは、カーはでは、カーはでは、カーはでは、カーには、からが、からが、からが、からが、からが、からが、からが、からが、からが、からが	
		その人らしい暮らしを続けるための日々		
36	14	一人ひとりの人格の尊重とプライバ シーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りや プライバシーを損ねない言葉かけや対 応をしている	がら、信頼関係 の構築に努めて いる。個人の人 を尊重し、を ライバい言葉かけ や対応を心掛け ている	
37		利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を 表したり、自己決定できるように働き かけている	・人送必えらいなできが考ちで決にる要がらくきからのなったからの、るけいなできかけなできかける。ませいは、こりできがらいたがらいくさいのをがらいくさいのをが考ちで決にる	

		B / C B C S 1 1 1 1 1 1 1 1 1	・個人個人がそ	
38		日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するの ではなく、一人ひとりのペースを大切 にし、その日をどのように過ごしたい か、希望にそって支援している	の出希援る頃考すめしくうか、大い常人にはいいでは、いからのようなでは、いからではいからがある。はれるのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大	
39		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれ ができるように支援している	・季では、 ・季では、 ・季では、 ・季では、 ・季では、 ・多では、 ・多では、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・でのできる。 ・ののでは、 ・ののでは、	
40	15	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、	・の野れ彩らしよるがにいている。 ・ 凝楽る 員ル頂 かいりしんう の でいまじきい でいた テ楽る がん いっぱん しんりょく かんりょく かんりょく かんりょく かんりょく かんりょく かんりょく かんしょく はんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく はんしょく かんしょく はんしょく かんしょく かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	
41		栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が 一日を通じて確保できるよう、一人ひ とりの状態や力、習慣に応じた支援を している	・状食ポ必連とてと合を力い行り取支民を面ト時設談る嚥せえ取は適、きし者把かをにのし。下食たが、切水るてをしら行は栄た一状事り出介に分よい健しのい、養り人態形、来助力がうるの、サ、関土しひに態自なを口摂に。	
42		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよ う、毎食後、一人ひとりの口腔状態や 本人の力に応じた口腔ケアをしている	・アるなはこ応シいはでいまで、裏行自方介いてどの歯でのである。いいではなる。歯のでは、なじなる。歯のでは、なじなる。歯のでは、ないできる。歯のでは、とのであた。とのでは、とのでは、といいといるというでは、	

43	16	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄	・排泄がよい。 ボースを ボースを ボースを ボースを ボースを がいる。 は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	
44		便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、 飲食物の工夫や運動への働きかけ等、 個々に応じた予防に取り組んでいる	・を献ル繊をるなとをがいか談朝つに、のりま動、し便きつてに、もゼ多入たを腸で秘にけいでます、し便きつてがらります。でで、とりしがはの一一食て適う運るひ、に。けのグ、品い切こ動とが相	
45	17	入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合 わせて入浴を楽しめるように、職員の 都合で曜日や時間帯を決めてしまわず に、個々に応じた入浴の支援をしてい る	・入ゆて居ら速清くうる。	
46		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々の 状況に応じて、休息したり、安心して 気持ちよく眠れるよう支援している	・調でえたしいのをてめしいのをでえたしいのをであるい昼夜に活り持よいををませれ、方生作気るではの、ちうるのではの、ちうるのではないがあるが、カーズ心く支いが、カーズルと支いが、カーズルと大きのでは、カーズルと大きのでは、カーズルと大きのでは、カーズルと大きのでは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カーズルとは、カースをは、カーズルとは、カーズルのは、カーズのは、カーズのは、カーズのは、カーズのは、カーズのは、カーズのは、カーズのは、カーズのは、カーズのは、カーズのは、カーズルのは、カーズのは、カー	
47		や副作用、用法や用量について理解しており、昭落の本塔上に対の変化のな	・ 個人の ・ 個人の ・ 個人の ・ 個人の ・ でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	

48		役割、楽しみごとの支援	・一人ひとりの 趣味やその有す		
		張り合いや喜びのある日々を過ごせ るように、一人ひとりの生活歴や力を	る能力に応じ て、食器洗い、		
		活かした役割、嗜好品、楽しみごと、 気分転換等の支援をしている	洗濯物干したた み、花の水やり		
			などやりがいを 持ってされてい		
49	18	 日常的な外出支援	・体調やその日	/	
		ー人ひとりのその日の希望にそっ て、戸外に出かけられるよう支援に努	の気分に配慮し ながら、散歩		
		めている。また、普段は行けないよう な場所でも、本人の希望を把握し、家	や、日光浴、花見に出かけたり		
		族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	して気分転換を 図っている。家 族も日程の都合		
		51VOR JIEZIZ O CVIO	がつかれる時 は、参加される		
			ことがある。		
50		お金の所持や使うことの支援	・金銭の預かり は行なっていな		
		職員は、本人がお金を持つことの大 切さを理解しており、一人ひとりの希	いが必要時に、		
		望や力に応じて、お金を所持したり使 えるように支援している	り・立替払いを		
			行っている。		
51		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話を	・いつでも電話 をしたり、手紙 のやりとりが出		
		したり、手紙のやり取りができるよう に支援をしている	来るように支援 している必要に		
			応じて、ポスト へ投函したり便		
			せんを購入した りしている。		
52	19		・共有の空間部 分については、		
		共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用	不快感などを感		
		者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)	1. 均気をし芸		
		がないように配慮し、生活感や季節感 を採り入れて、居心地よく過ごせるよ	りして居心地よ		
		うな工夫をしている	く過ごせる環境 を作っている。 また季節の花々		
			を飾ったり,ホーム前の田畑で四		
			季を感じる事が 出来る。周囲も		
			自然が多く、平 成新山が一望で		
			きホールからの 眺めを楽しまれ		
			ている。		

53		共用空間における一人ひとりの居場 所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、 気の合った利用者同士で思い思いに過 ごせるような居場所の工夫をしている		話こを収象っ			
	20	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人 や家族と相談しながら、使い慣れたも のや好みのものを活かして、本人が居 心地よく過ごせるような工夫をしてい る	・相使馴持らるがて生険とのをばが、大しさみてた、っぺ、がは害ららり、人しさみてた、っぺ、がは害ららり、れのきり下てル転出、にさなま、家今て物てし肢き低倒て居なないす。だまいをもて筋た下のき室やれる。	でた、ハカクが色た内物れき			
55		一人ひとりの力を活かした安全な 環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安 全かつできるだけ自立した生活が送れ るように工夫している	フリーで夜間	す ア 明			
56	アウトカム項目 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んで いる。 (参考項目:23,24,25)				2,利用者の 3.利用者の 4.ほとんと	この利用者の 02/3くらいの 01/3くらいの ご掴んでいない	
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目:18,38)				1 , 毎日ある 2 , 数日に1回程度ある 3 . たまにある 4 . ほとんどない		
58	利 (i	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目:38)			2,利用者の 3.利用者の 4.ほとんと		
59	姿	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や 姿がみられている (参考項目:36,37)			2,利用者の	この利用者が D2/3くらいが D1/3くらいが ごいない	
60		利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)			2,利用者の	この利用者が 02/3くらいが 01/3くらいが ごいない	

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目:30,31)	1,ほぼ全ての利用者が 2,利用者の2/3くらいが 3.利用者の1/3くらいが 4.ほとんどいない
62	利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔軟な支援に より、安心して暮らせている。 (参考項目:28)	1,ほぼ全ての利用者が 2,利用者の2/3くらいが 3.利用者の1/3くらいが 4.ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目:9,10,19)	1,ほぼ全ての家族と 2,家族の2/3くらいと 3.家族の1/3くらいと 4.ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が 訪ねて来ている。 (参考項目:9,10,19)	1,ほぼ毎日のように 2,数日に1回程度ある 3.たまに 4.ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目:4)	1 , 大いに増えている 2 , 少しずつ増えている 3 . あまり増えていない 4 . 全くいない
66	職員は、活き活きと働けている。 (参考項目:11,12)	1,ほぼ全ての職員が 2,職員の2/3くらいが 3.職員の1/3くらいが 4.ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足してい ると思う。	1,ほぼ全ての利用者が 2,利用者の2/3くらいが 3.利用者の1/3くらいが 4.ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満 足していると思う。	1,ほぼ全ての家族等が 2,家族等の2/3くらいが 3.家族等の1/3くらいが 4.ほとんどいない